

一企業の研究開発と知的財産権:理工系のキャリアとしての知財マン

◆◆◆ [開催案内\(バックナンバー\)はこちらから](#)

◆ 講演風景



◆ 日 時

平成25年6月20日(木) 13:00~18:30

◆ 場 所

北海道大学 学術交流会館 第1会議室

◆ 対象者

北海道大学に所属する
理系大学院博士前期課程(MC)、後期課程(DC)、博士研究員(PD)

◆ 定 員

100名

◆ 講 師

○株式会社神戸製鋼所(KOBELCO)
技術開発本部 知的財産部 特許グループ 北川 早紀 氏

○サントリーホールディングス株式会社
知的財産部 スペシャリスト 農学博士 弁理士 水谷 正子 氏

○日本電気(NEC)株式会社

知的財産本部 シニアマネージャー 工学博士 吉原 拓也 氏

■ プログラム (予定) **函館キャンパスではポリコムでの中継を実施します**

13:00~13:20 人材育成本部活動の紹介 人材育成本部 樋口直樹
13:20~14:20 講演1:神戸製鋼所
14:20~15:20 講演2:サントリー
15:20~15:30 休憩
15:30~16:30 講演3:日本電気
16:30~17:30 パネルディスカッション
17:30~18:30 懇親会(自由参加)

・参加費:500円/人 *当日会場で徴収します。

■ 参加者の声

- 知財の基本的な事、知財の働き方、社会における知財の立ち位置など、多角的に知財の仕事を見る事ができて有意義であった。企業の技術の中心にいるという考えは非常に納得できた。
- 研究開発と知財との関わりを深く知る事ができた。知財部はあまり経営と関わらず特許提出時などにしか活躍がないと思っていたが、実態は今後の企業戦略などの会社の方針にも影響がありとても興味があった。
- 通常の講義では聞く機会のない方面のお話をいただき、現在自分のやっている研究や今後のキャリアを考えるための良い知識や経験を聞けて、大変参考になりました。
- それぞれの先生の仕事のみならず、個人的な生き方やスタイルについてのお話が聞けた事は良かったです。
- 研究者以外の職をあまり考えた事がなかったので、考える機会になったと思う。

■ アンケート

- [キャリアパス多様化支援セミナー\(番外編\)アンケート](#)

■ Q&A

講師の先生方より、皆さんから寄せられた質問の回答をいただきました。

パスワードを入力後、OKボタンを押してください。

*パスワードは[Hi-System](#)のコミュニティ『キャリアパス多様化支援セミナー』へ掲載しています。

▶▶▶

▶ [ウィンドウを閉じる](#)